



高槻ロータリークラブ
2023~2024
WEEKLY BULLETIN

四つのテスト

- I 真実かどうか
- II みんなに公平か
- III 好意と友情を深めるか
- IV みんなのためになるかどうか

事務所 〒569-1116 高槻市白梅町 4-1 高槻阪急スクエア 6階
TEL 072-683-1158 FAX 072-683-1174
URL <http://www.takatsukirc.org/>
E-mail takatsuki.rc@bird.ocn.ne.jp

例会日 毎週水曜日 12:30~13:30
例会場 高槻阪急スクエア 6階多目的ホール TEL 072-684-5379

創立 1954年6月15日

会長 河合一人 幹事 松下浩章 クラブ運営委員長 内本繁 会報担当副委員長 小阪大輔

No.32 2024年3月27日 発行

3月は水と衛生月間

第3355回 本日(3/27)の例会

移動例会(於:竹茂楼)
16:45に竹茂楼に集合

- ◎ ソング・・・それでこそロータリー
- ◎ 例会前の行事
観桜会(於:南禅寺)
京都地下鉄東西線の蹴上駅に15時集合

第3356回 次週(4/3)の例会

- ◎ 国歌・・・君が代
- ◎ ソング・・・奉仕の理想
- ◎ 誕生、結婚、入会記念月御祝
- ◎ 創業記念月御祝
- ◎ 卓話 浜田 厚男君
「太陽光パネル リユース&リサイクル」
- ◎ 例会後の行事
4月度定例理事会

先々週(3/13)の例会から

◎ゲスト 計3名

高槻中学高等学校インターアクトクラブ

顧問 野村 聡一様

会長 藤下 慧生様

副会長 高杉 良玖様

会員数	出席者数	出席率
44名	37名	86.05%
前々回例会補正後出席率		90.70%
但し、Mup 5名		欠席者 4名
出席規定適用免除有資格者		0名

◎会長の時間

人が何かの物を選択する時、通常はその両者を比較して「相対評価」に基づいて判断しています。しかし実際のところ物の価値は、状況によって変化しています。例えば、1万円札と100円玉では、金銭的な価値は明白です。実際にこれは、小さな子どもでも知っている事です。ただ、壊れた缶コーヒーのプルトップをこじ開けたい時には100円玉の方が、テコ具としては有用です。また、コップ一杯のオレンジジュースとジョッキ一杯の水では通常の状態では前者を選びます。しかし猛烈に喉が渴いている時には後者を選ぶのではないのでしょうか？

この様に我々は、背反する選択の中で暮らしていますが、物事を選択・判断して行動する際、「物の価値が状況によって変わる」と言う事を意識しないしていると、それが当初は最も良い選択であっても、知らない間に状況が変わって、気が付けば大失敗している事があります。だからと言って、根拠のない選択や判断で行動していれば、これもやはり大きな失敗に繋がります。我々はビジネスや日常生活に於いて、「相対評価」に基づいて判断し、行動していますが、状況変化による勘違いには、気を付けたいものです。

さて勘違いと言うと「自己評価についての勘違い」は、おそらく誰にでもある筈ですが、人と言う生き物は、自分の事を自分では知り得ない作りになっている様です。脳の構造上、自分の事を一番知り得ないのが本人だとすれば、自身の行動については、細心の注意が必要になるのだと思います。



世界に希望を生み出そう

ゴードンR. マッキナリー RI会長

◎幹事報告

- ・高槻城公園芸術文化劇場よりイベントのチラシが届いております。受付に置いておりますのでご自由にお持ち帰り下さい。
- ・例会にて回覧を回し支援を募っていただきました能登半島地震支援金は、43万円集まり3/7(木)地区へ送金致しました。皆様ご協力ありがとうございました。
- ・4月13日(土)に70周年記念事業がございます。参加チームはバリエーションに富んだ12チームが集まりました。楽しいイベントになるのではないかとというイメージが湧いて参りました。本番当日は受付や準備、後片付けがありますので、出来るだけ多くの皆様にご協力頂き、盛り上がるイベントをつくっていききたいと思っております。回覧を回しますので一人でも多くのご参加を宜しくお願い致します。

◎委員会報告

○クラブ研修委員会

石田 佳弘

- ・今月は「水と衛生月間」です。ロータリーの友3月号の推奨記事として、横書きの記事からは、P.4「RI会長メッセージ」、P.7「水と衛生月間」、P.20「ロータリー研究会から」、P.31「People of action around the globe」、P.32「ロータリー・アットワーク」、P.38「地区大会略報期IV」、P.42「エバンストン便り」、縦書きの記事からは、P.9「この人を訪ねて」、P.16「友愛の広場」をご紹介します。お時間のある時にぜひ読んでいただければと思います。

○クラブ運営委員会

内本 繁

- ・3/27(水)の移動例会と観桜会について参加者は先週より1名増え28名となりました。参加者の皆様には本日の例会ポケットに実施要項を配布しておりますのでお目通し頂ければと思います。特に集合時間などご確認をお願い致します。当日のお天気は晴天で桜は満開になっているはずですので、皆様楽しみにしておいて下さい。宜しくお願い致します。

○職業奉仕委員会

光本 智輝

- ・4/24(水)例会後に職場見学を行います。場所は高槻砕石(株)茨木工場です。採石場ですので、汚れても良い服装・靴でご参加下さい。薄いウインドブレーカーなどをご持参頂き、羽織って頂くのも良いかと思っております。宜しくお願い致します。回覧を回しますので、出欠のご記入をお願い致します。

【日 時】4月24日(水)例会後 17時頃戻り予定

【場 所】高槻砕石(株)茨木工場

【送迎バス】松坂屋横 14:00 発

【注意点】汚れても良い服装・靴でご参加下さい。

○社会奉仕委員会

飯田 哲久

- ・「いのちキラキラ食裁活動の冊子」を本日皆様配布しております。「いのちキラキラ食裁活動」は社会奉仕委員会の活動の一環です。冊子で内容をご確認いただければと思います。支払いとしては、冊子の印刷・製本代43,472円、花と野菜の培養土・肥料・油粕代93,852円、用紙代11,974円を3/11(月)に振込しております。
- ・献血活動のご案内です。回覧を回しますので、多くの皆様のご参加宜しくお願い致します。

【日 時】3月31日(日)10:00~14:00

【場 所】高槻阪急高架下

◎高槻中学高等学校インターアクトクラブ

顧問 野村 聡一様



- ・本日はこのような機会を賜りまして誠にありがとうございます。これから会長と副会長より発表させていただきます。宜しくお願い致します。

◎高槻中学高等学校インターアクトクラブ活動報告

高槻中学高等学校インターアクトクラブ

会長 藤下 慧生様

副会長 高杉 良玖様



目次

・イントロダクション

・活動報告

・校内での活動

・IACでの活動

・その他

・今後の活動

・校内での活動

・IACでの活動

・その他

・防災についての活動報告

自己紹介



藤下 慧生
高槻高等学校1年
fujishita1101@outlook.com



高杉 良玖
高槻高等学校1年
tigers.raku0424@gmail.com

能登半島地震募金

全校生徒/先生方から、

151699円

の募金が集まりました。



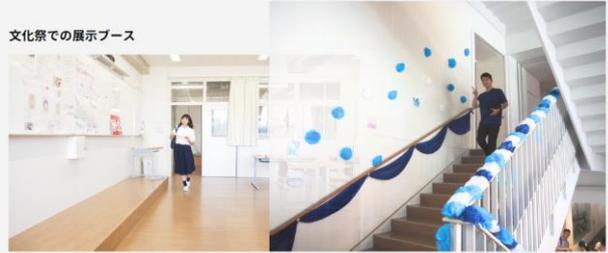
本校インターアクトクラブの概要

部員数：37名

内訳：高校1年生 20名, 中学3年生 3名, 中学2年生 10名, 中学1年生 4名

文化祭

文化祭での展示ブース



活動報告



活動報告

避難所マップ制作

人と未来
防災センター見学

献血呼びかけ

JRCトレーニングセンター

青朋祭

年次大会

IAC研修旅行

地区大会

文化祭

能登半島地震募金

校内清掃



文化祭での展示ブース



能登半島地震募金



2月土曜に3回

年次総会

高槻市役所の方からの講演



活動報告

避難所マップ制作	人と未来 防災センター見学	献血呼びかけ
JRCトレーニングセンター	青銅祭	年次大会
IAC研修旅行	地区大会	文化祭
能登半島地震募金	校内清掃	年次総会

献血呼びかけ



IAC研修旅行

仙台空港



JRC トレーニングセンター

今年のトレセンは防災がテーマ
→津波を経験した方からお話を聞き、傷病者への応急措置の仕方
などを実践した。
また、避難所運営の疑似体験をするゲームを行った。
災害時はいろんな事情をもった方々の対応が求められることがわ
かった。
避難所生活の不便さ、大変さを学び、ルールを守って生活するこ
とが何より大事だと学んだ。

IAC研修旅行

福島の高校生との交流



今後の活動



活動報告

避難所マップ制作	人と未来 防災センター見学	献血呼びかけ
JRCトレーニングセンター	青銅祭	年次大会
IAC研修旅行	地区大会	文化祭
能登半島地震募金	校内清掃	年次総会

今後の活動

救急員養成講習	JRCリーダーキャンプ	炊き出しボランティア
高橋ジャストリート	新入生歓迎会	スポGOMI甲子園
IAC研修旅行	難病サマーキャンプ	文化祭
校内清掃	献血ツアー	

青銅祭



イベント運営ボランティア
来場した小さな子供たちの
ブースを担当

今後の活動 - 校内

救急員養成講習	JRCリーダーキャンプ	炊き出しボランティア
高橋ジャストリート	新入生歓迎会	スポGOMI甲子園
IAC研修旅行	難病サマーキャンプ	文化祭
校内清掃	献血ツアー	

献血ツアー

→夏頃に実施予定

献血においてハードルが高い『**ファースト献血**』に高校生のうちに友達と一緒にチャレンジする機会を提供する活動



高槻ジャズストリート

今後の活動 - IAC

救急員養成講習	JRCリーダーキャンプ	炊き出しボランティア
高槻ジャズストリート	新入生歓迎会	スポGOMI甲子園
IAC研修旅行	難病サマーキャンプ	文化祭
校内清掃	献血ツアー	

高槻ジャズストリート

→5/3～4に開催

「高槻を、音楽があふれる楽しいまちにしよう!」という思いから毎年ゴールデンウィークの2日間開催し、2024年で26回目の開催となります。

高槻市内60会場近くの全会場が**入場無料の日本最大級手づくり音楽イベント**です。



炊き出しボランティア

→5～6月を目安に実施

同じ2660地区に所属するIAC校の**アサンプション高等学校**と**開明高等学校**と**合同で炊き出しボランティア**を実施するプログラム



今後の活動 - その他

救急員養成講習会	JRCリーダーキャンプ	炊き出しボランティア
高槻ジャズストリート	新入生歓迎会	スポGOMI甲子園
IAC研修旅行	難病サマーキャンプ	文化祭
校内清掃	献血ツアー	

スポGOMI甲子園

→毎年7月に開催

「スポGOMI甲子園」は全国の高校生が各エリアでごみ拾いを競い合い、「**高校生ごみ拾い日本一!**」を決める大会です。

3名でチームを組み、競技時間の60分間で予め決められた競技エリア内のごみを拾い、その質と量を競い合う**地球に最もやさしいスポーツ**です。



救急員養成講習会

→GWを目安に実施

傷病者の観察の仕方および一次救命処置等救急法の基礎、急病の手当、けがの手当、搬送および救護を学びます



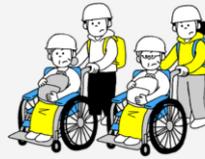
高槻中学校・高等学校IAC

防災についての活動報告



- 01 - 古曽部防災公園見学
- 02 - 人と防災未来センター訪問
- 03 - あべのタスカル訪問
- 04 - 避難訓練の充実化
- 05 - 災害弱者の方への支援体験
- 06 - 文化祭での防災展示
- 07 - オリジナル防災マップの発行
- 08 - 青銅祭での防災啓発

05 災害弱者の方への支援体験 - 7月中旬



どんな人でも防災準備ができるように

普段あまり目を向けられていない「災害弱者」の方向けの防災活動を調査し、その理解を広げていくことで、より様々な層の防災意識を高める。

01 古曽部防災公園見学 - 11月28日(火)

ボランティア委員で見学
→炊き出し体験

古曽部防災公園は様々な施設がある公園。普段は広い公園として使われているが、災害時にはその遊具や椅子などが避難時に役立つものへと変化する。また、その敷地の広さを利用して食料を置く場所にすることができるとあるスペースでもある。今年度中に炊き出し体験を実施する可能性も。



06 文化祭での防災展示 - 9月上旬

楽しみながら
防災を学ぶ機会を



つい敬遠しがちな防災への対応を、文化祭という機会でも一人でも多くの生徒や、保護者などをはじめとする来場者に経験してもらい身近に災害を感じてもらえる機会を作る



02 人と防災未来センター訪問 - 1月21日



自分の目を通じて
防災の大切さを学ぶ

人と防災未来センターは阪神淡路大震災をきっかけに作られた防災の大切さ、災害の恐ろしさを体験しながら学ぶことのできる施設。この施設を訪問し、訪問して感じたこと/わかったことなどをこれからの防災活動に活かしていく。

07 オリジナル防災マップの発行 - 9月下旬

完全高槻生向けの
携帯用防災マップ

学校内・学校周辺のさまざまな場所で被災した際の対処法、避難場所、注意事項などが一目でわかる、オリジナル防災マップを作成



03 あべのタスカル訪問 - 5月上旬

防災の大切さを
より多くの高槻生に

あべのタスカルは「防災を自分自身の問題としてとらえ、具体的な防災行動につながる体験型学習施設へ」をコンセプトとし、「自分で選べる」「地域特性に応じた」「帰宅後の防災行動につながる」体験学習ができるセンターです。より多くの高槻生との訪問を目指す。



08 青銅祭での防災啓発 - 11月上旬



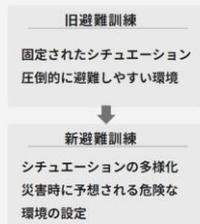
防災活動の効果を
学校外へ広げる

青銅祭担当の方と相談して、青銅祭のステージにてボランティア委員会が防災啓発を行う。今年度、1年かけて学んだ防災に関する知識や経験を、周りに伝える。調べた人や実際に体験した人にしかわからない貴重な防災情報を学校外へ伝えることで、防災活動の効果を高める。

04 避難訓練の充実化 - 6月下旬

避難訓練を
より充実したものに

学校側と相談して、年に数回ある本校の避難訓練をより効果のあるものへ作り変えることが目標。障害物を避難経路においてみたり、授業中ではなく休み時間に訓練を行ってみたり、など様々なタイミングでの避難訓練を企画してみたい。



これからも、
高槻中学校高等学校IACは
様々な活動を行って参ります。
今後ともよろしくお願ひいたします。

◎ニコニコ箱報告

- ・入会記念内祝 **鮫島君**
- ・創業記念内祝 **藤田君** (初心を忘れず、がんばろうと思います。御指導よろしくお願ひ致します。)
- ・野村先生、藤下会長、高杉副会長、ようこそお越し下さいました。息子共々宜しくお願ひ致します。 **小阪君**
- ・野村先生、藤下会長、高杉副会長、ようこそお越し下さいました。また、昨年度、安満遺跡青銅祭のボランティアありがとうございました。本年は11月3日(日)に開催しますので、今年も宜しくお願ひ致します。 **浦中君**
- ・高槻中学高等学校インターアクトクラブ 野村先生、藤下会長、高杉副会長、ようこそお越し下さいました。益々のご活躍を祈念いたします。 **内本君**

本日の合計 ￥ 25,000-
7/1 よりの累計 ￥1,365,000-

◎R 財団への寄付 (恒久)

本日の合計 ￥ 0-
7/1 よりの累計 ￥ 305,000-
一人当たり平均 \$ 45.73

◎R 財団への寄付 (年次)

藤田 貴子君 ￥ 5,000- 浜田 厚男君 ￥ 5,000-
河合 一人君 ￥10,000- 浦中 郁文君 ￥ 5,000-
内本 繁君 ￥ 5,000-

本日の合計 ￥ 30,000-
7/1 よりの累計 ￥ 680,000-
一人当たり平均 \$ 101.95

◎R 財団への寄付 (ポリオ)

本日の合計 ￥ 0-
7/1 よりの累計 ￥ 324,000-
一人当たり平均 \$ 48.58

◎米山奨学会への寄付

浜田 厚男君 ￥ 5,000-

本日の合計 ￥ 5,000-
7/1 よりの累計 ￥ 380,000-
(会員より ￥ 155,000-)
(クラブより ￥ 225,000-)
一人当たり平均 ￥ 8,261-

◎青少年育成基金への寄付

本日の合計 ￥ 0-
7/1 よりの累計 ￥ 45,000-



◎3/13 卓上花

スターチス…………… 永久不変
ガーベラ…………… 常に前進・希望